

～強くあれ～

平成28年度 3年B組

BE STRONG!

霜月 / 9

学級通信 84号

コンセンサスゲームをやる理由

昨日の総合②の時間に「コンセンサスゲーム」の一つである「NASAゲーム」をしました。月で遭難したという設定で、15個ある品物に優先順位をつけていく、というゲームです。

3Bでは総合などの時間に「エンカウンター」を取り入れています。エンカウンターとは、簡単に言うと、お互いがもっているいろいろな考えを認め合うことです。昨日の活動後のプリントでも、「ひとりだとわからないことも4人だとわかって良かった」や「普段あまり話さない人と話せて良かった」など、好意的な感想が書かれていました。B組が雰囲気よく過ごせるのも、みんなの努力はもちろんだけれど、こういう活動のおかげかもしれません。

世の中にいる人のうち、自分以外は全て他人です。思うことや考えることが違うし、価値観も違います。腹が立つポイント、気にしてしまうこと、何もかも違って当たり前です。その中でたくさんの方が生活をしているので、トラブルは起こるに決まっているし、時には我慢したり妥協したりすることも必要です。そういうことも知ってほしくて、先生は時々エンカウンターやコンセンサスゲームを取り入れています。

雰囲気が良くなると、自分の思っていることや考えていることを話したり、行動に移しやすくなったりします。今週、給食当番がとても早く準備をしてくれています。それも、何人かの方が「早く準備をしよう」と考えて、それを伝えて、実際に動いてくれたから実現しています。いつもは最後に大慌てで片付けていた人も、ゆとりをもって片付けることができるし、おかわりをする時間も確保できました。とても素晴らしいことだと思います。クラスに対して全ての方がいい感情を持っているわけではないので、不満がある人もいます。それも当たり前のことです。でも不満をいつまでももっていても環境が変わるわけではないので、意味がありません。それよりも、

今の環境をどうやって自分にとってより良くなることができるのか、を考える方がよっぽど自分を楽にします。そしてそのときに、「自分がクラスにとって何ができるのか」ということを考えると、クラスに役に立っているという実感も得ることができ、満足を得ることができます。そういうこともぜひ考えてみてください。



⑦今日の感想を書こう。

この様なゲームをやることで班の中で意見を出し合ったり4人の意見をまとめて11順位まですることが楽しかった。それに班の仲がよくなった。みんなの意見がよくなる。みんなの意見を聞いて11順位をつけて11時間で11人分の順位の方が結果がよくなった。これは班全員で考えたのだと思う。

⑧今日の感想を書こう。

自分だけの意見だったらNASAの答えとの差が38もあつたけど班のみんなと協力したおかげで24にまで下がった。自分の意見も出せば、他の人の意見も反映できたので話し合えた意味はあつたと思う。